

# 中医学いろはにはへと

どうやって診たてるの？～望診（ぼうしん）～

福  
ゆるっと養生先生  
中医学が大好き  
稲田の相棒。  
ログセは「ピャ」

前回までは四診で集めた情報を処理する**弁証論治**の流れを確認したね。今回は四診での**情報の集め方**を細かく見ていくピャよ！



バックナンバー「四診」

「望診（ぼうしん）」とは身体のサインを読み取ること！セルフチェックにも応用できる！

今回は「望診」だピャ

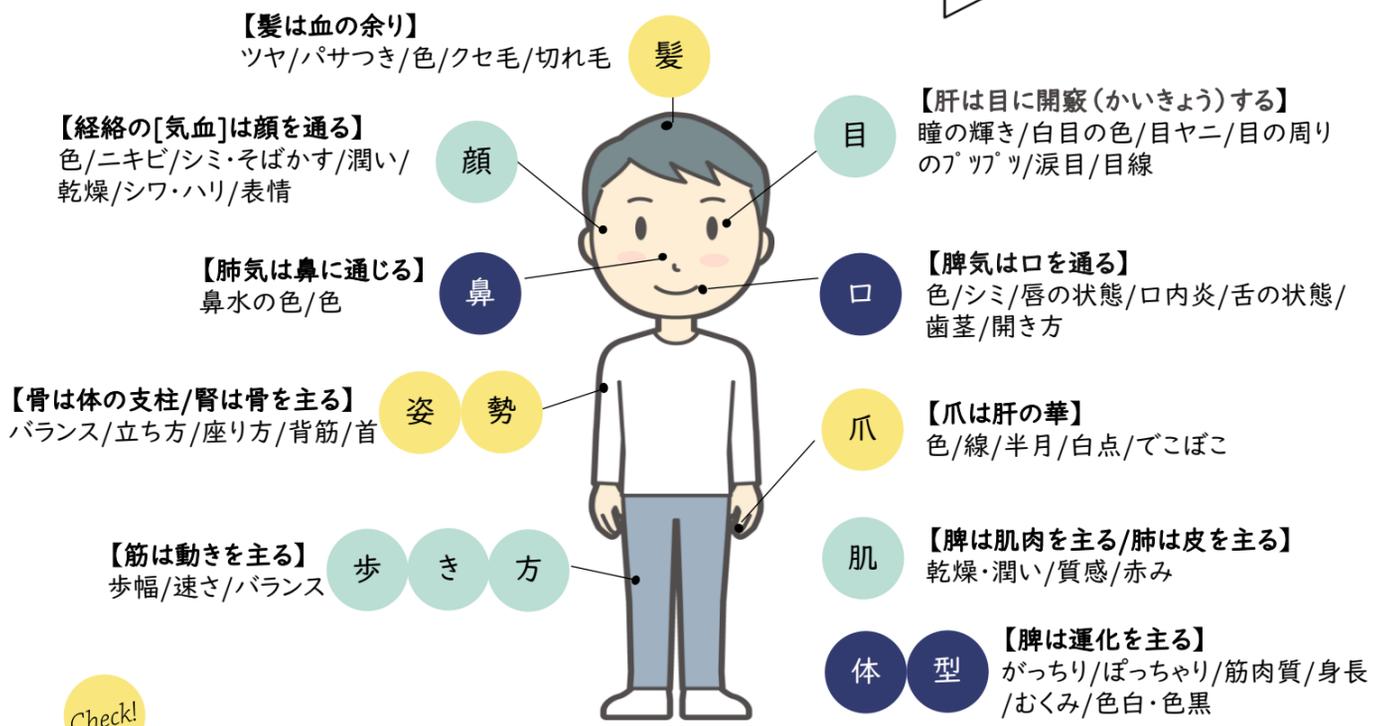


Q 特に気を付けるポイントはあることですか？



A 「望診」は患者さんがお店に入ってきた時からスタート！  
体型・体格・顔・肌のつや・頭髪・姿勢・歩き方・精神意識状態・色・形など  
**お客さんの見た目すべて**が大切な情報になる。

## 望診チェックポイント



Check!



え？こんなことも？というところまで見る望診。  
尿や便、オリモノの色・状態なども望診に含まれるので患者さんからの「自己申告」の情報もとても大切。全てが大切なメッセージ。患者さんの協力が必要ピャ！  
漢方相談は**患者さんと担当者の二人三脚**で成り立つピャよ！

## Check! 顔面と臓腑の関係

※胆・胃・小腸・大腸・腎のポイントは左右対称にある

顔は「不調のサイン」をうつし出す鏡！セルフチェックしやすい場所ピャよ！



肺  
心  
肝  
胆  
小腸  
腎

顔面  
のど  
脾  
胃  
膀胱  
子宮



やってみよう  
「おうち健診」  
まずは2週間！  
同じ条件下で！  
(時間・場所・明るさ)  
睡眠・食事・体調でかなり  
変わること驚くピャよ～



## Check! 顔色と病気の関係

青色	寒邪の侵入。気と血の滞り。
赤色	熱のこもり。血の上昇。
黄色	脾が変調し津液が停滞。
白色	気と血の不足、巡りが悪い。寒邪による血の停滞。
黒色	腎の冷え。気と血の滞り。



五臓色体表に該当  
※バックナンバー見てね



みんな大好き「舌診」は次回ピャ！

